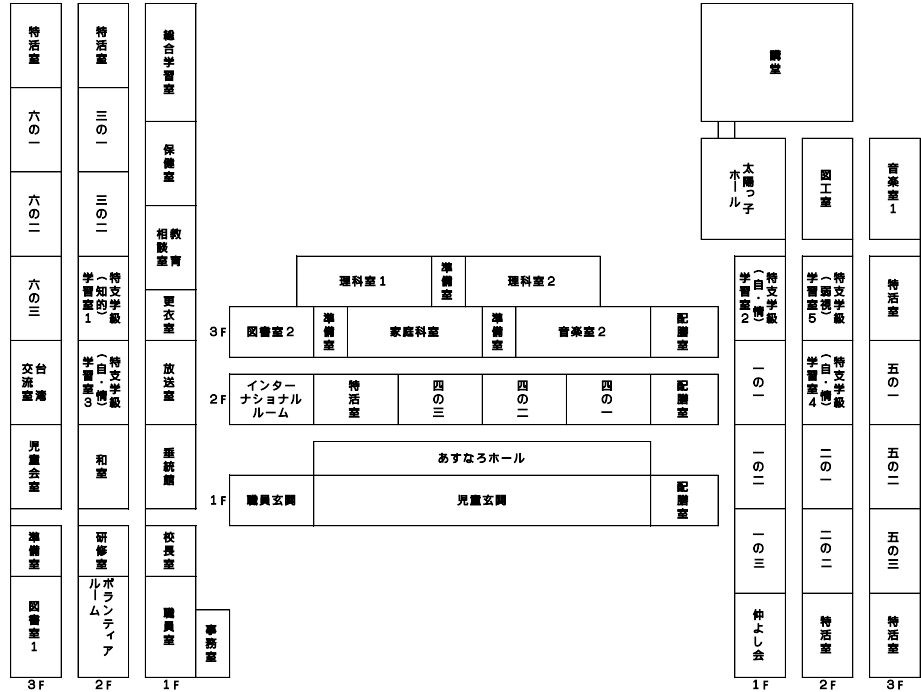


令和7年度 日課表

児童	時刻	月	火	水	木	金
出校	8:00	登校時間帯				
朝の会	8:10	健康観察・朝の会				
自習	8:25	自習	太陽っ子集会 (自習)	自習	自習	読み聞かせ (読書)
1校時	9:10 9:15	全学年	全学年	全学年	全学年	全学年
学習準備						
2校時		全学年	全学年	全学年	全学年	全学年
休み時間	10:00	中間休み				
学習準備	10:15 10:20					
3校時	11:05 11:10	全学年	全学年	全学年	全学年	全学年
学習準備						
4校時		全学年	全学年	全学年	全学年	全学年
給食	11:55	給食時間				
休み時間	12:35	昼休み				
学びたい 清掃活動	13:10 13:15					
5校時	13:30 13:35	清掃時間	学びたい	清掃時間	学びたい	清掃時間
		全学年	全学年	全学年	全学年	全学年 (1年生8月から)
学習準備	14:20 14:25	帰りの会 14:20～14:30		帰りの会 14:20～14:30		
6校時		14:35 クラブ4～6学年 委員会5～6学年	2～6学年 (2年生8月から)	(会議日) 14:50～ 職員会議 校内研修 分掌会議	3～6学年 (3年生8月から)	4～6学年
	15:10 15:20	15:20	帰りの会		帰りの会	帰りの会
		教材研究 学年・学級事務等	教材研究 学年・学級事務等		15:40 集会 16:10 教材研究 学年・学級事務等	教材研究 学年・学級事務
学校裁量 下校	16:30					

教室配置



在籍児童数 (R7.5.1 現在)

年	1年			2年		3年		4年			5年			6年			特別支援学級					合計
組	1	2	3	1	2	1	2	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	4	5	
男	10	10	9	11	13	16	16	10	11	12	12	12	11	13	15	14	4	4	6	6	2	217
女	13	13	14	12	12	15	14	13	12	12	15	15	15	9	10	10	1	1	0	2	0	208
合計	23	23	23	23	25	31	30	23	23	24	27	27	26	22	25	24	5	5	6	8	2	425
	69			48		61		70			80			71			26					

教職員

校長	江渡俊晴②	学習室1	畠山直子⑦
教頭	山形貴雄②	学習室2	平上仁美②
教務主任	豊川博将⑦	学習室3	杉山義和④
1年1組	中村沙羅③	学習室4	佐々木由紀子⑦
1年2組	赤沼まゆみ⑦ (学年主任)	学習室5	宮田和拓⑦
1年3組	小森真貴⑪	養護教諭	伊藤智美⑦
2年1組	藤田来生②	事務主任	板橋光浩③
2年2組	山中奈穂子⑦ (学年主任)	スクールサポートスタッフ	蛭名幸子②
3年1組	戸澤倫子② (学年主任)	拠点校指導教員	繁在家康文①
3年2組	水井忍③	非常勤講師	清水目明美④
4年1組	山口未華⑧ (学年主任)	スクールカウンセラー	高田八穂⑥
4年2組	前田幸子⑥ (生徒指導主任)	教育相談員	金田睦子⑤
4年3組	高橋優衣①	アシスタントT	川村恵②
5年1組	赤坂彩子⑨ (学年主任)	特別支援教育支援員	音道美穂子②
5年2組	亀井将伍①	特別支援教育支援員	小関瞳⑤
5年3組	田村輝子⑨ (保健主事)	特別支援教育支援員	苦米地さおり①
6年1組	池田宏二郎④	特別支援教育支援員	澤目菜々子④
6年2組	工藤敦③ (研修主任)	特別支援教育支援員	兎沢智子③
6年3組	蛭澤麻美① (学年主任)	特別支援教育支援員	田中麻希②
音楽専科	藤井結花里⑥	学校用務員	野月美千明⑦
英語専科	川村比查子⑤	学校用務員	前田奈緒美④
初任者指導教員	坂本小百合⑩	学校用務員	熊谷守③

*○数字は本校勤務年数

父母と教師の会役員 (PTA役員)

会長	小向美樹	監事	佐藤裕介
副会長	岡沼剛士	監事	松尾五月
副会長	高森正義	事務局長	小笠原拓司
副会長	坂田倫靖	顧問	佐々木望
監事	服部玄気	事務	柏崎有理子

校名の由来

「三本木町立第二小学校」として認可を受け、その後、町民より校名を募集し、昭和27年8月1日「北園小学校」に決定した。そして、昭和28年4月1日開校。
校名のもつ意味は、「北」はこの世界を指標してくれる北極星をさしている。北極星をこの世の不動の恒星と考えると、夜空において絶えず方向と示唆を与えてくれるのはこの星である。永遠の学校の行くべき道がああ天空に輝く星のごとくありたいものである。“園”は学園であり、学びの庭である。我らは、一に不動点をもち、一に我らの目標達成のための活動とを象徴していて、無限の発展と向上を目指す校名と考えたい。」

(初代 高木校長 解説)

令和7年度 学校要覧

十和田市立北園小学校



昭和29年5月1日制定

三枚の葉は常緑の喬木(きょうぼく)の三本であり、三本木を表すと共に、保護者、教師、子供の三者を意味する。中央の円は月と星を表現した三本木開拓の祖新渡戸家の家紋であり、それに「小」の字を配したものである。



校歌	一	二	三
作詞 小野 正文 作曲 間宮 芳生	甲田根に雪とけそめて 陽炎もゆる丘の上 立てり北園小学校 負えるその名に比うべく 平和を愛す花よ我に咲かん 父祖の拓きし野に咲かん	十和田路に風吹きかよい アカシヤ匂う丘の上 立てり北園小学校 負えるその名に比うべく 正義を守る星よ我に輝かん 北の極みに	三本木野が原に空澄みて 落葉松光る丘の上 立てり北園小学校 負えるその名に比うべく 自由を誇る鳥よ我に羽ばたかん 広き世界に

十和田市立北園小学校

所在地：〒034-0091 青森県十和田市西十一番町 50 番 18 号

電話：(0176) 23-4361/23-4367

FAX：(0176) 23-4362

URL：<http://www.kitazono-towada.jp/>



HPQR コード

令和7年度（創立73周年）北園の教育

主な学校行事

- 4月 新任式・始業式、入学式
交通安全教室（歩行・自転車）
発育測定、内科検診、尿検査
避難訓練
全国学力・学習状況調査（6年）
第1回参観日
いちご遠足（1・5年）
- 5月 春のクリーン作戦
歯科検診、耳鼻科検診、眼科検診
地域訪問、防犯教室、児童会総会（4・5・6年）
運動会
- 6月 弁当の日①（5・6年）
ふれあい週間（教育相談週間）
いじめ追放サミット
体力テスト
知能検査（2・5年）
修学旅行（6年）
宿泊学習（5年）
- 7月 第2回参観日
ネット安全教室（6年）
着衣水泳体験教室（5・6年）
1学期終業式
- 8月 2学期始業式
発育測定、避難訓練
- 9月 ネット安全教室（5年）
祭囃子お披露目会
小学校陸上競技大会（6年）
自衛隊による演奏会
- 10月 音楽交歓発表会（4年）
- 11月 クリーン作戦週間
太陽っ子健康集会
- 12月 弁当の日②（5・6年）
第3回参観日
2学期終業式
- 1月 3学期始業式
避難訓練、学力検査
スキー教室（5・6年）
- 2月 第4回参観日
児童会総会（4・5・6年）
6年生を送る会
- 3月 卒業証書授与式（4・5・6年）
修了式・離任式



教育目標

先人の開拓精神に学び、郷土の発展に寄与する人間の育成に努める

- 創造力があり、未知をきりひらく子ども（かしこく）
- 情操豊かで、意志の強い子ども（やさしく）
- 身体が健康で、たくましい子ども（たくましく）



学校課題

かしこく

- ①基礎学力と当該学年の基礎的・基本的内容の確実な定着と活用
- ②校内研修(究)を中核とした思考力・判断力・表現力等の育成
- ③学習環境づくりと学習習慣の確立

やさしく

- ①思いやりの心の育成
- ②基本的生活習慣の定着
- ③児童の成長・変容を図る工夫

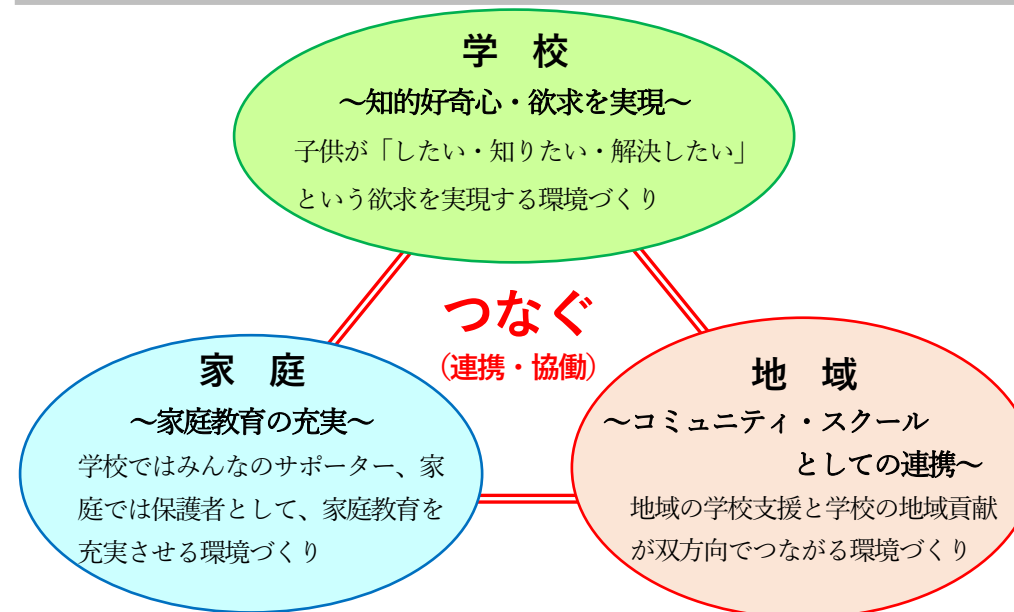
たくましく

- ①健康を保持増進させる態度や習慣の育成
- ②基礎的な体力・運動能力の向上
- ③危機回避能力の育成



学校経営方針「夢を叶えよう 太陽っ子」～つなげよう 自分～ 自分で考えて、決めて、行動できる太陽っ子

- 1 家庭や地域とつなげる教育活動を推進します。
- 2 全職員で共通理解し、実践・成果の共有を図り、次につなげる教育活動を推進します。
- 3 安全・安心で居心地の良さが続く教育環境づくりに努めます
- 4 自ら学ぶ意欲や自ら考える力の育成につなげる、体験的及び問題解決的な学習の充実に努めます。



特色ある教育活動

台湾北成國民小學との交流



台湾宜蘭縣北成國民小學と2002年（平成14年）3月8日に姉妹校提携を結びました。以来、お互いの学校を訪問して文化に触れたり、児童の作品を交換したりして国際理解を深めています。2024年度には、児童会が中心となって、台湾地震の募金活動を行いました。

教科担任制（授業の充実）



質の高い授業づくり、多面的な児童理解、開かれた学級づくり、中学校へのスムーズな適応をねらいとして、主に4年生以上で教科担任制を進めています。校内研究「主体的に活動し、つながりを生かす児童の育成」の主題の下、全職員で授業の充実に取り組みます。

保護者及び地域住民との連携・協働



子供が学びの楽しさを実感できる学校を目指した学校支援ボランティア活動やPTA・北園地区の子ども会・体育振興会・青少協等、学校と保護者、地域が一体となって、子供たちを支援しています。



「太陽っ子」は、自然を愛し、元気に生き生きと未来へ向かって羽ばたく子供を意味しています。福士幸次郎氏の詩集にあやかり、昭和47年に命名されました。以来、太陽っ子音頭、太陽っ子の塔など本校が求める児童の精神的象徴として定着しています。